

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

# 港湾空港ニュース香川

—高松港湾・空港整備事務所だより—

2016  
10  
月号

<No.191>

## CONTENTS

- 高松港 航路啓開訓練
- 滑走路改良工事
- 海岸清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」
- 出前講座 等



国土交通省 四国地方整備局  
高松港湾・空港整備事務所



備讃瀬戸航路を航行する巨大船

## 地図に残らない仕事

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。本稿執筆時点では、ようやく涼しくなってきたところですが、みなさまが本誌をお手にされる頃は、秋も深まっています。ことかと思えます。

今回の話題は、浚渫工事です。当事務所では、備讃瀬戸航路における船舶の航行安全を確保するために、昭和39年より断続的に航路の維持浚渫工事を実施しております。平成25年度からは、北航路の広島付近を浚渫しており、先日、平成28年度分の工事が無事終了したところです。

さて、某大手建設会社のキヤッチコピーに、「地図に残る仕事」というものがあります。建設業の魅力を端的に表す秀逸なキヤッチコピーです。私が学生の頃から使用され続けていることが秀逸さの何よりの証拠です。実際、自分が事業に携わった道路を地図上に発見したり、あるいは逆にカーナビゲーションのデータにない新設道路を運転するときになど、なんとも言えない充実感とともに、このキヤッチコピーが頭をよぎります。

一方、浚渫工事は（土砂活用を別とすれば）、「地図

に残らない仕事」です。工事の前後で目に見える変化はありません。また、海での作業なので、工事も一般の方の目には触れません。では、浚渫工事において、充実感がないかといえば、そうではありません。備讃瀬戸航路は、日々多数の船舶が航行する海上交通の要衝です。そして、航路上の人流と物流が、みなさんの24時間365日の生活を支えています。そう考えれば、備讃瀬戸航路を大小さまざまに浚渫する風景こそが浚渫工事の成果といえます。ですから、私はその風景を見るたび、こっそり悦に入る次第です。（もちろん、浚渫工事だけではなく、様々な機関と人々の、多種多様な仕事と、安全航行を支えています。）

みなさまには、引き続き当事務所の浚渫工事へのご理解ご協力をお願いいたします。あわせて、瀬戸内海をご覧になる際は、当事務所の諸先輩方と現職員が海底に刻んできた「地図に残らない仕事」に、思いをはせていただければありがたいです。

高松港湾・空港整備事務所長

廣松 新

## 津波によって流出・沈降した障害物を揚収する訓練を高松港で実施

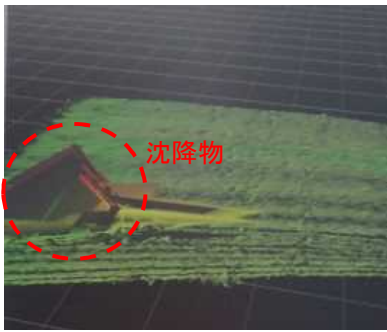


▲港湾業務艇「さんせと」による沈降物探査

平成28年9月1日（木）、東南海・南海地震の発生を想定し、津波によって航路に流出・沈降した障害物を揚収する航路啓開訓練を高松港の実海域にて実施しました。

本訓練は、啓開作業時の連絡体制の確認や測量機器（ナローマルチビーム）を用いた沈降物探査の有効性、沈降物の揚収作業の実施方法などを確認することを目的としています。

訓練では、①当事務所所有の港湾業務艇「さんせと」に測量機器を搭載して沈降物を探査②沈降物の位置に位置表示のブイを投入③揚描船と潜水士によって沈降物を揚収しました。



▲モニター画面に映し出された沈降物

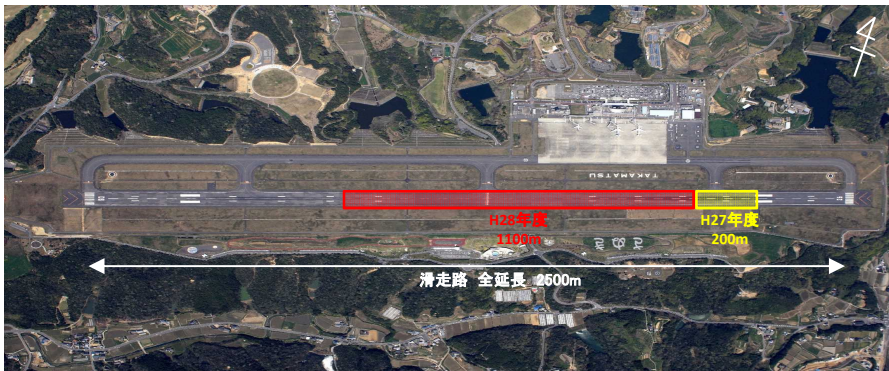


▲揚描船による沈降物の揚収状況

訓練の結果、測量機器を使用した沈降物探査の有効性などが確認されました。今後、当事務所では、今回の訓練によって確認された沈降物探査をはじめ航路啓開の実効性をさらに高めた航路啓開計画を策定し、災害時における緊急物資の輸送に資する航行船舶の安全確保に努めていくものです。

（沿岸防災対策室 田村）

## 航空機の安全な運航のため、昨年度に続いて滑走路をリニューアル



▲滑走路改良工事 施工範囲

高松空港では昨年度に引き続き、今年度も滑走路の改良工事を実施します。改良工事は、舗装の傷んだアスファルトを削り取り、新しいアスファルトに打ち替える工事です。

高松空港では、この改良工事を概ね10年間隔で行っており、平成元年の開港後2回目の工事となっています。



▲舗設状況 (H27工事)



▲切削状況 (H27工事)

今回の工事期間は平成28年10月から平成29年3月にかけて予定しており、日々の作業は航空機の利用がない夜間作業で行います。作業は翌朝の航空機の利用開始までに終わる必要がありますが、制限がある中で、厳しい施工となりますが、航空機の安全な運航のため、日々緊張感を持って工事を進めて参ります。

（保全課 仲井）



## 海岸清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」

「リフレッシュ瀬戸内」は、瀬戸内沿岸の107市町村、11府県、国土交通省の9つの機関で構成する『瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（通称・海ネット）』が平成5年度より始めた瀬戸内海沿岸の海岸清掃の取り組みです。この取り組みは、今年で24回目を迎え、平成27年度までで延べ約187万人のボランティアの方々にご参加いただき、約1万8千トンのゴミを回収しています。

今年も6月から瀬戸内沿岸の海岸で清掃活動が行われ、地域の方々や協力団体・企業の方々等、多くの方にご参加いただきました。香川県内では、約6千名の参加により、約47トンのゴミを回収することができました。

これからも「受け継ぎきれいで豊かな瀬戸の海」を合言葉に、美しい瀬戸内海を守る活動を推進していきたいと考えています。

（企画調整課 松原）



▲坂出市ナカダ浜清掃の様子



▲東かがわ市田の浦海岸清掃の様子



▲回収されたゴミ

## 海をきれいにする活動の表彰式



▲表彰状授与後の記念撮影

7月20日（水）、小豆島町立星城小学校において、海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰式を行いました。

港内、海浜等の美化活動に貢献された団体等を表彰するもので、星城小学校では、平成12年頃から毎年5月30日（ごみゼロの日）に草壁港周辺の清掃活動を行っており、その功績が認められ表彰となりました。

この活動を通じて育まれる「住んでいる町をきれいにしたい」という思いは、後輩達にも受け継がれ、ごみの無い住みやすい町につながるのだと思います。

（総務課 横谷）

## 出前講座

～港湾における地震・津波対策について～



▲防災についての講義

▼現場見学の様子



7月26日（火）、岡山科学技術専門学校測量環境工学科の2年生15名を対象に出前講座を行いました。

2日間かけて、高松から高知の各現場を見学する行程となっており、当事務所では、港湾における津波対策・防災についての講義と高松港朝日地区の耐震強化岸壁の見学を行いました。

耐震強化岸壁の見学では、岸壁の構造形式や耐震対策について質問が挙がり、港湾構造物や防災についての関心の深さが感じられました。

（企画調整課 松原）

# インターンシップを終えて

**名城大学理工学部 社会基盤デザイン工学科3年 江城領太さん**

私は公務員という職業に興味があり、その中でも一番大きな仕事を体験したいと考え高松港湾・空港整備事務所さんにインターンシップを志願させて頂きました。

今回のインターンシップで高松港や高松空港が香川県民そして四国の人々の生活を支えている事がわかりました。現場では、高松港浚渫工事の現場を見学させて頂きました。初めて海底を掘るグラブの大きさや砂を陸上へあげている光景を見て感動しました。

今回のインターンシップを通して将来自分もこのような大きな仕事に携わりたいと刺激を受けたと同時に高松港湾・空港整備事務所の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

**香川高専建設環境工学科4年 松本智也さん**

私は国家公務員の仕事や実際の職場の雰囲気を知りたいと思い、高松港湾・空港整備事務所へ見学させて頂きました。今回は様々な事業のうち高松港朝田地区航路浚渫工事と高松空港地下道耐震化2つの事業の現地見学をさせて頂きました。現地では実際に浚渫工事を行っている様子を見学したり地下道耐震化工事について実際に自分の目で見ながら説明を受けたりと非常に有意義な体験となりました。またこれらの事業は我々の生活を支える豊かなものにしていくという事を理解することができました。

短い間でしたが、お忙しい中業務の説明や現場見学などいただいた貴重な体験をさせて頂いた高松港湾・空港整備事務所の方々、本当にありがとうございました。



現場見学の様子

# 海面清掃兼油回収船 「美讚」一般公開

【見学は事前申し込み不要・無料】

【日時】10月15日(土) 10:00~15:30 (最終受付15:00)

【場所】高松港サンポート(大型旅客船ふ頭横)

【内容】浮遊ごみや浮遊油を回収する「美讚」を一般公開します。

- ・船内見学(操舵室、作業甲板)
- ・パネル展示
- ・船員服試着&記念撮影

【問い合わせ先】

高松港湾・空港整備事務所 企画調整課

TEL:087-851-5524

※当日の天候により、中止する場合や時間を変更する場合があります。



▲海のゴミや油を回収する「美讚」

▲「美讚」一般公開の様子

## イベント情報

### 2016宇多津秋の大収穫祭

【日時】

11月5日(土)、6日(日) 午前10時~午後4時

【場所】

宇多津町浜二番丁(イオンタウン周辺)

【内容】

農産物・海産物・特産品等販売、よさこい鳴子踊りほか各種イベント

【問合せ先】

宇多津町まちづくり課

香川県綾歌郡宇多津町1881番地

TEL:0877-49-8009



※上記日程等は予定であり、変更になる可能性があります。

**5万トン級岸壁(サンポート高松) 入出港予定**

にっぽん丸 22,472トン

入港 10月11日(火) 18時00分

出港 10月11日(火) 24時00分

【※ご注意下さい】

船の入出港時には、網取用の銃(もやい銃)が放たれる等、大変危険且つ作業の支障となりますので、岸壁付近には近づかないようお願い致します。また、入出港日、時刻はあくまで予定で、前後又は変更する場合があります。



#### ●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0011  
高松市浜ノ町72番9号  
TEL087-851-5522  
FAX087-826-1210

#### ●坂出港分室

〒762-0002  
坂出市入船町1-5-26  
TEL0877-46-0311  
FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局  
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください♪  
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル

おーいによくなれみなと  
**0120-497-370**

受付時間\* 9:30~12:00と13:00~17:00  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く) \*一部の地域を除きます。